

科目名	ネイチャーガイド演習 1
担当者名	吉田均

### 【科目の目的】

山梨県には、世界文化遺産やユネスコエコパークなど、自然の美しさはもちろん、多様な歴史や文化を色濃く残す山岳地域が広がっています。本科目は、ネイチャーガイドをキーワードに、山岳信仰などの地域の歴史や文化なども紹介しながら、季節に合った多様な視点で、その現代的な意義や概要を学びます。また実際に県内で実施されているネイチャーツアーに参加し、体験的な学習を行います。

(学士基盤力) 自然・社会・文化理解、実践力・問題解決力、地域・国際コミットメント力

### 【到達目標】

(知識・理解)

- ・山梨の自然・歴史・文化の特性や環境の保全について人に説明できる。
- ・山岳地域に潜む様々なリスクを知り、回避するための方法を伝えることができる。
- ・人と自然に対してホスピタリティ精神を持ち、地域の魅力を伝えることができる。

(思考・判断・表現／思考・技能・実践)

- ・自然と社会との共存を念頭に、的確に判断し行動に移すことができる。
- ・自然と社会との共存を図りながら新たなビジネスモデルを開発し、提案することができる。

(態度・志向性)

- ・人と自然を愛し、社会の継続的な発展に向けた観光活用と、それに取り組む主体的な態度を持つことができる。

### 【授業内容】

( 第 1 日 目 : 2023 年 10 月 14 日 ( 土 ) 12 : 00 ~ 18 : 00 )

\* 教室 : 山梨県立大学飯田キャンパス

第 1 回 オリエンテーション

第 2 回 ネイチャーガイドとは

第 3 回 次回の演習コースの説明と役割分担の検討。

( 第 2 日 目 : 2023 年 10 月 15 日 ( 日 ) 8 : 00 ~ 16 : 30 )

\* 現地実習。集合/解散場所 ( 予定 ) : 山梨県立大学飯田キャンパス

第 4 回 ~ 7 回 甲武信ユネスコエコパーク内の深草観音などでの実習をする予定。

( 第 3 日 目 : 2022 年 10 月 21 日 ( 土 ) 12 : 00 ~ 16 : 30 )

\* 教室 : 山梨県立大学飯田キャンパス

第 8 回 前回の自習の振り返り。

第9回 甲武信ユネスコエコパークでの大学生の役割と今後の展開。

\*コロナ禍の関係で講義の内容や順番が変更となる場合があります。その際は、順次「google classroom」を通じて連絡します。

#### 【教育方法】

- 1、講義は、オンラインと対面、現地演習のハイブリットで実施を予定しています。
- 2、コロナ禍の感染が拡大している場合は、講義は「google classroom」か「ZOOM」を使ったオンラインでの双方向講義になる可能性があります。
- 3、アクティブラーニングの一環で、学外での実践演習を行います。その際は、ネイチャーツアーを実施する際、必要となる役割を分担して実施していただきます。
- 4、事前にオンディマンド講義を受講していただく場合があります。
- 5、必要な連絡や講義の詳細は、WEBにアップする予定です。

#### 【評価方法】

参加態度・姿勢(80%)、レポート(20%)。

#### 【必携図書】

教科書の指定はありません。随時紙媒体のプリントやパワーポイントの資料などを配布します。

#### 【参考図書】

- \*菊地俊夫・有馬貴之(著)、2015年、『自然ツーリズム学(よくわかる観光学)』、朝倉書店。3,080円。
- \*瓜生中、2020年、『よくわかる山岳信仰』、角川文庫。1,056円。
- \*内山節、2007年、『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』、講談社現代新書。902円。

#### 【履修上の注意】

- ・学外実習については、交通費・参観費などの若干実費が発生する可能性があります(詳細は、開講時に告知)。

#### 【履修者へのメッセージ】

- ・「ネイチャーガイド」と「山岳信仰」をキーワードに、山梨県に存在する自然の美しさや地域に残る文化や歴史を学んでいくことを目的としています。また、ネイチャーガイドツアーに実際に参加することで、体験的な理解を深めていきます。
- ・なおネイチャーガイド演習2では、さらに掘り下げた内容を学んでいくため、セットでの履修がより効果的です。